

報道関係各位

2017年10月2日

お問い合わせ先

ベインキャピタル広報担当：久世（くせ）

090-5432-6755/03-3536-2688

**ベインキャピタル、株式会社アサツー ディ・ケイ（ADK）株式等に対する公開買付けを決定
— ADKの大胆な事業転換・構造改革を支援 —**

国際的プライベート・エクイティ投資会社である Bain Capital Private Equity, LLC（そのグループ会社を含め、以下「ベインキャピタル」）は本日、株式会社アサツー ディ・ケイ（Asatsu-DK Inc.）（以下「ADK」）の発行済み普通株式及び新株予約権の全てを公開買付け（以下「本公開買付け」）により取得することを決定いたしましたので、お知らせいたします。なお、同社は平成29年10月2日開催の取締役会において、本公開買付けに賛同の意見を表明するとともに、ADKの株主に対して、本公開買付けに応募することを推奨する旨を決議したとのことです。

本公開買付けの期間は、平成29年10月3日（火曜日）から平成29年11月15日（水曜日）まで（30営業日）の予定です。また、本公開買付けにおけるADKの普通株式に係る買付け等の価格（以下「本公開買付け価格」）は1株当たり3,660円で、買付け総額は最大で約1,523億円程度の見込みです。

本公開買付け価格は、本公開買付け実施についての公表日の前営業日である平成29年9月29日の終値3,180円に対して15.1%、過去1ヶ月間の終値の単純平均値3,033円に対して20.7%、同過去3ヶ月間の終値の単純平均値2,944円に対して24.3%、同過去6ヶ月間の終値の単純平均値2,894円に対して26.5%のプレミアムをそれぞれ加えた価格となっております。また、本公開買付け価格の前提となる価格に対してADKが保有するダブリューピーピー ピーエルシー（WPP plc）株式の税引後価値並びに余剰現金及び現金同等物の1株当たりの価値を除く調整を行った1株当たり事業価値2,153円は、本公開買付け実施についての公表日の前営業日である平成29年9月29日の終値3,180円に同様の調整を行った価格1,673円に対して28.7%、過去1ヶ月間の終値の単純平均値3,033円に同様の調整を行った価格1,526円に対して41.1%、同過去3ヶ月間の終値の単純平均値2,944円に同様の調整を行った価格1,437円に対して49.8%、同過去6ヶ月間の終値の単純平均値2,894円に同様の調整を行った価格1,387円に対して55.2%のプレミアムをそれぞれ加えた価格となっております。

ADKは、昭和31年（1956年）に株式会社旭通信社として設立され、ユニークなアイデアを次々と実現する等雑誌広告の取扱いを中心とする広告会社として営業を開始。その後、平成11年（1999年）1月に第一企画株式会社と合併し、商号を現在の株式会社アサツー ディ・ケイに変更しました。国内広告代理店業界において、ユニークな顧客基盤や、アニメーション・コンテンツビジネス等の独自のポジションを持つリーディングプレーヤーとして事業基盤を築いています。

デジタル技術の劇的な進化やソーシャルメディアの急速な浸透により、マスメディアを中心とした日本の広告市場は成熟期に入り、広告を含むコミュニケーションは、単なる商品・サービスの認知を高める手段から、消費者の購買やサービス利用など「消費者を動かす」という課題を解決の手段へと大きく変貌してきています。こうした状況の下、ADKは新領域、新事業での成長を図る方針を掲げ、マーケティングソリューション提供企業への業態転換に果敢に挑戦しています。また、経済成長ポテンシャルが大きい東南アジア諸国への進出を目指す日本の顧客からの対応ニーズが大幅に増加しています。

こうした事業環境の変化の下、ベインキャピタルは、複数回にわたる継続したADK経営陣の皆様との議論を通じて、今後の更なる成長に向けた一連の改革の加速化を支援する目的で合意、今回の公開買付けの決定に至りました。

ベインキャピタルの杉本勇次日本代表は「ベインは投資実行後、経営戦略・事業戦略の策定及び実行支援や経営管理体制の強化など、これまでの日本市場における知見・経験をフル活用して、現経営陣の皆様の会社運営に対して最大限のサポートしていく所存です。むしろ、ベインは本公開買付け後も引き続き経営の自主性を尊重、維持しつつ連携を強化します」と述べています。

また、「ベインの国内・グローバルでのネットワークを活かして、成長実現と企業価値向上に必要な能力とノウハウを持つ人材の登用や、国内外でのビジネス拡大に全力を挙げてサポートする決意」とつけ加えています。

ベインキャピタルについて

ベインキャピタル (<http://www.baincapital.com>) は、経営のパートナーとして事業のバリューアップ支援に注力する世界最大級の投資会社であり、総額 750 億ドル以上に上る数種類のファンドを運用しております。ミット・ロムニーを中心としたメンバーによる 1984 年の創業以来、さまざまな業種にわたり、世界中で 300 社以上のプライベートエクイティ投資や追加的投資を行っており、事業会社・経営コンサルティング会社・投資銀行・弁護士など様々なバックグラウンドを持つ約 400 名の専門家チームが企業への新規投資や既存投資先の経営支援に従事しています。ベインキャピタルは、本社をボストンに置き、東京、香港、上海、ムンバイ、ニューヨーク、シカゴ、ロンドン、ミュンヘン等に拠点を有しています。